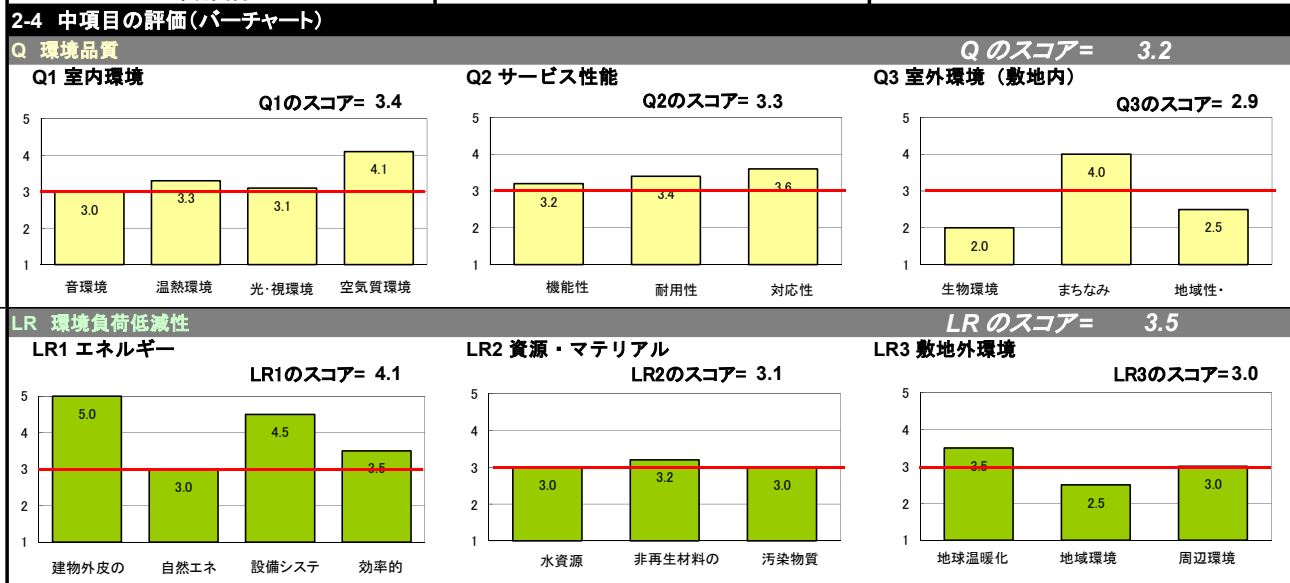
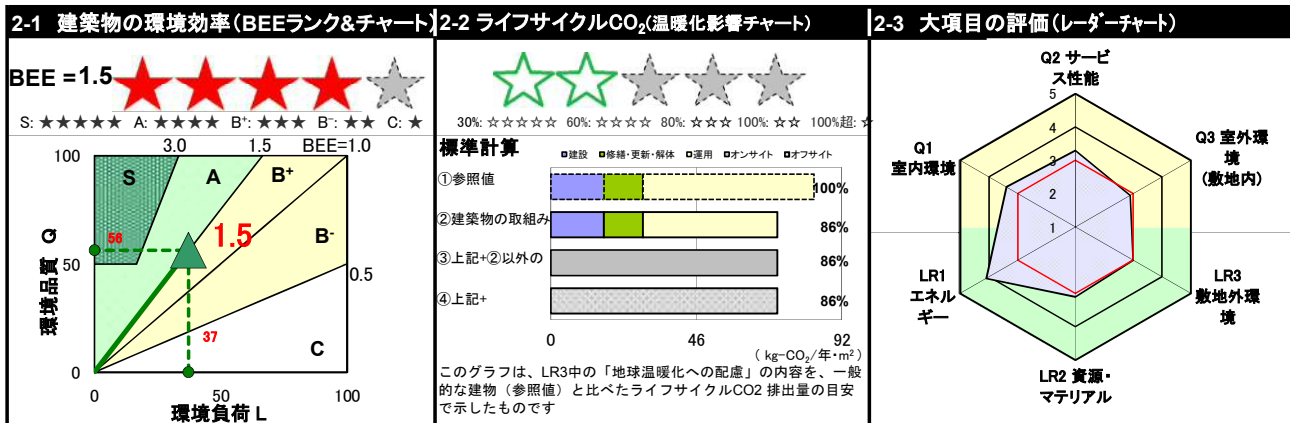


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)中日新聞社 東海新工場新築	階数	地上3階	
建設地	静岡県浜松市	構造	S造	
用途地域	市街化区域・工業専用地域	平均居住人員	30 人	
気候区分	6地域	年間使用時間	8,500 時間/年	
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2016年10月 予定	評価の実施日	2015年9月2日	
敷地面積	26,902 m ²	作成者	鶴田・千賀・木村	
建築面積	3,815 m ²	確認日	2015年9月8日	
延床面積	4,071 m ²	確認者	小西	



3 設計上の配慮事項		
総合 ・周辺環境と調和し、工場で働くワーカーの快適な作業環境を確保した、人と地球に優しい工場。		その他 ・特になし
Q1 室内環境 ・各居室エリアへの自然光確保。 ・生産環境、居住環境として適切な温湿度の確保。	Q2 サービス性能 ・免震構造として建物の耐震性確保。 ・階高のゆとり確保。	Q3 室外環境(敷地内) ・高木および地被類による敷地境界沿いの大規模な緑地確保。
LR1 エネルギー ・エネルギー効率の高い運用を目指したモニタリング機能の確保。	LR2 資源・マテリアル ・躯体と仕上げ材が分別可能なS造、乾式外壁の採用。	LR3 敷地外環境 ・敷地境界線から騒音発生源設備までの十分な離隔を確保。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される